

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 来 夢作成日: 令和 5 年 7 月 5 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	新型コロナウイルス感染症対策の為、運営推進会議の開催が難しかった。今後、コロナの状況を見ながら、対面での開催再開に向けて準備を進めていく。	コロナの状況を見ながら、対面での開催に向けて外部の方々に声掛けして参加委員の増員に努めていく。また、ホームの事だけでなく、地域の困りごとや課題解決にも繋がる会議運営を目指していく。対面で出来ない時には、書面で報告する形の会議に取り組んでいく。	12ヶ月
2	11	運営に関する職員意見の反映	定期的に職員会議を開催し、職員が意見や提案を表せる機会を設け、出された意見等を反映していく。	事前に議題を決めて欠席者からも意見を収集し、出勤職員で職員会議を行う。欠席者には議事録を回覧して内容を共有していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。